

～ HexaTech, Inc. の子会社化 ～

— スタンレー電気株式会社

当社は、殺菌能力の高い 265nm の波長で世界最高レベルの深紫外 LED におけるキーデバイスである、窒化アルミニウム (AlN) 半導体基板の開発・製造・販売を行っている米国「HexaTech, Inc.」の株式を取得し、子会社といたします。

この「HexaTech, Inc.」は、深紫外 LED のキーデバイスとなる窒化アルミニウム結晶をグレインフリー（無欠陥）で大口径化を実現した世界トップレベルの企業です。

当社においては、既に深紫外 LED で 50mW の出力を実現しておりますが、同社を子会社化することで近い将来 200mW の出力を実現し、殺菌市場における更なる優位性を確立してまいります。

現在、人口の増加や経済活動の増加にともなう地球規模の水不足と水質汚染や大気汚染が深刻化しつつありますが、紫外線殺菌の世界市場は深紫外の水銀ランプだけでも 2020 年には 1,600 億円程度の規模になると見込まれております。また、2017 年に発効された「水銀に関する水俣条約」には、水銀を含んだ製品は 2020 年までに製造、輸出入が禁止されることが定められており、現状、殺菌用水銀ランプは「代替光源がないもの」として暫定的に規制対象外となっておりますが、深紫外 LED の普及により一気に LED 化が加速されるものと予想されております。

このような背景のもと、「HexaTech, Inc.」の子会社化による AlN 半導体基板の供給体制の実現と既に保有するパッケージ技術やリアクター設計ノウハウの活用により、当社は深紫外 LED 製品の開発・量産スピードを向上させ、早期に殺菌市場へ新製品を投入して、当該分野において 2025 年までに 500 億円以上の売上を目指します。

加えて AlN 半導体基板は、将来的にはパワートランジスタ、通信用トランジスタの基板としても有望視されており、さらなる需要を見込んでおります。

今後、当社が既に冷陰極管 (CCL) タイプの紫外光源で参入している殺菌（水・表面・空気殺菌）領域はもちろん、医療（DNA 分析）、産業（インク樹脂硬化）や測定・分析装置（水質センサー、異物検査機等、各種センサー）など様々な領域における活用・展開も進め、コンポーネンツ事業、並びに電子応用製品事業の強化・拡大を図ってまいります。

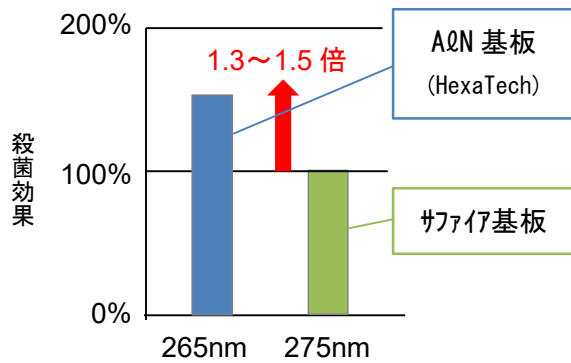
【 会社の概要 】

名称	HexaTech, Inc.
所在地	991 Aviation Parkway, Suite 800 Morrisville, NC 27560 U.S.A.
代表者氏名	Chief Executive Officer John Goehrke
主要事業	窒化アルミニウム (AlN) 半導体基板の開発・製造・販売
資本金	28,493,000 USD

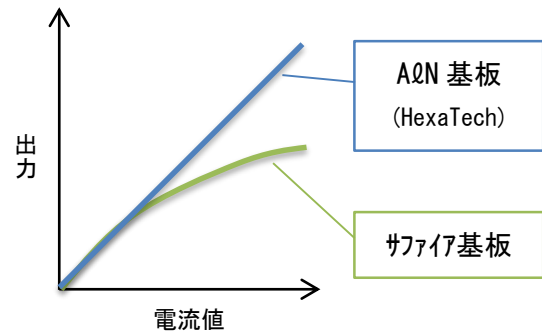
《本ニュースリリースのお問い合わせ先》
スタンレー電気株式会社
経営企画室 経営企画課 担当：濱谷
〒153-8636 東京都目黒区中目黒 2-9-13
電話：03-6866-2716 FAX:03-6866-2317

Stanley Electric Group- News Release

□ 「HexaTech, Inc.」 AQN 半導体基板を用いた当社深紫外 LED の優位性

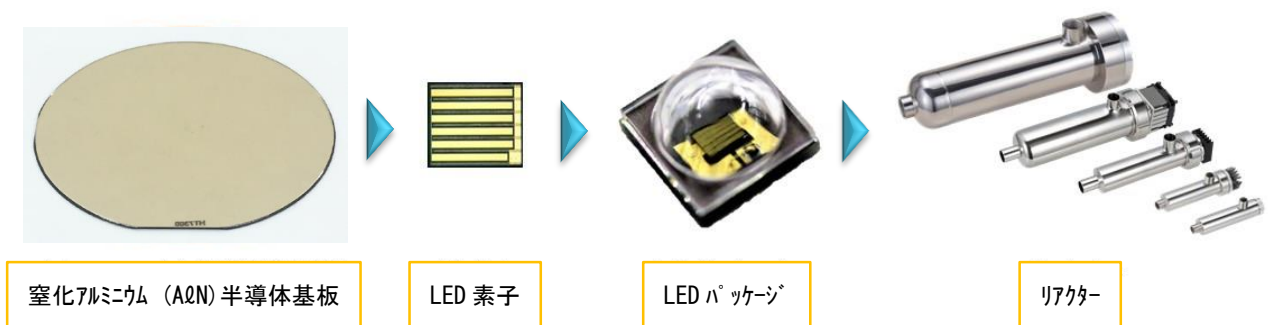


殺菌効果



高出力化

□ AQN 半導体基板を用いた深紫外 LED



以上